



令和6年度 学校通信

令和6年7月16日(火)

みやまの風 NO.7

糸島市立深江小学校 校長 重富 紀子

(ふ) ふれあう子
(か) 考える子
(え) 笑顔の子

地域の皆様との「つながり」に感謝いたします。ありがとうございます。

「盆踊り練習」

今年も地域の皆様との盆踊り練習を2日間にわたり行いました。昼休みの自由参加ではありますが、たくさんの子供たちが深江の盆踊りを楽しみました。

8月16日は、深江校区夏祭りが開催され、この盆踊りをみんなで踊ります。夏祭りは、日本の伝統文化を学ぶ貴重な機会でもあります。ご都合のつかれる方は、夏祭りにもぜひご参加ください。



読書ボランティア「ゆらりんこ」さんによるお話会が行われました。今年は、新しい図書室で実施。この季節にぴったりのこわ〜い話や、カエルやトカゲなど生き物のお話など、興味を引くお話がいっぱいでした。

ある本に、読書をする「筆者との対話・自分との対話」が生まれるとありました。今回紹介された本は、深江小学校の図書室にある本ばかりです。たくさん本を読んで対話を楽しんでほしいと思っています。

「ゆらりんこさん」お話会

2年生「校区探検」



生活科の学習で、図書館・深江コミュニティーセンター・深江郵便局・二丈交番・深江神社に校区探検に行ってきました。いつも近くを通っているはずなのに、行ってみると新しい発見がいっぱい！

一生懸命メモを取る姿が素敵です。
ありがとうございました。



総合的な学習の時間で、4年生は、福祉について学びます。コロナ禍では、なかなかできなかった「仙寿苑」の皆様との交流の第1回目が実施されました。

どのような活動をしたら、みなさまが喜んでくださるかを、自分たちで考え、企画してきました。みんなで歌を歌ったり、グループに分かれて、折り紙・風船バレー・〇×クイズをしたりと、楽しく活動することができました。年間を通して交流が続きます。これからが楽しみです。

4年生「仙寿苑訪問・交流」

5年生「自然体験教室」

7月11・12日に波戸岬少年自然の家に行ってきました。自然体験教室では、様々な体験に積極的に関わり、自然とふれあうことができること、仲間と一緒に楽しく活動することで、班、学級、学年全体の絆を深めることを目的にしています。大雨の予報で心配しましたが、メインイベントのカッター活動も野外炊飯も実施できました。

カッターでは、二人一組で一本の櫓を漕ぎ、お互いに声をかけあって協力することで、どんどん船が進む体験ができました。野外炊飯では役割にわかれ、かまどに火をかけたり、食材を切ったり、手分けして片付けしたりと、様々なところで協力しあう子どもたちの姿が見られたようです。

解散式で、「今後の学校生活に生かしていきたい」という子どもの声に頼もしさを感じました。



5・6年生「イドベタさんとの授業」

本年度も昨年度に引き続き環境問題に取り組む「イドベタ」さんによる授業が行われました。海のごみ問題を解決するために私たちができることについて考えました。



総合的な学習の時間に、福吉小学校とのオンライン交流会を実施しました。今回は第1回目、お互いに自己紹介したり、それぞれの校歌を歌ったりしました。

これから、学校や地域の自慢をそれぞれ伝え合う活動に発展していきます。

3年生「福吉小とのオンライン授業」



系島市の小学校では、夏休みの宿題をクロムブックを用いて行います。(学年に応じて紙媒体と併用します)

どの学年でも宿題として実施されるミライシードの「ドリルパーク」は、個の課題に応じて出題され、解答は即時にフィードバックされ、知識の確かな定着につながります。中・高学年でよく使用される「オクリンク」は、他者の考えに触れながら自分の思考を深め、考えの筋道を立てて表現する力を養います。子どもたちは、タブレットを文房具のように活用し、自分の考えを表したり、友達と意見交流したりし思考を深めています。是非、夏休みの間に子どもたちの活用の様子を見て頂きますようお願いいたします。